

富山県

富山県印章業組合

廃印約750本を供養

富山県印章業組合（田村才一組合長 組合員24名）は10月1日、富山県中新川郡上市町の「真言密宗大本山 大岩山 日石寺」に於いて印章供養祭を実施した。

組合員15名が参列し、午前10時、同寺の中田弘乗管長による無上甚深微妙法で始まる開経偈で式典を開始。

加盟店に寄せられた各種約750本の使われなくなった印章や木製の表札等を、真言密教の撥遣の御作法により供養した。印面を見ると縁が欠けたり、磨耗したりで、それぞれが働いてきた様子が伺える。

読経の中、寶印の塔、印章塚（昭和62年富山県印章業組合創立50周年記念事業にて建立）に組合員の手により滞りなく納められた。

地元紙富山新聞社の取材があり、翌日2日の朝刊に記事が掲載された。午前11時より本堂内で行われる護摩祈祷に参列して、全国から参詣に来られた多くの信者の方たちと共に組合の発展と組合員の繁栄と健康を祈念した。日石寺隣の大岩館に場所を移して昼食会を開いた。

席上、全印協の定期総会並びに全国大会（北海道の）の報告がされた。

